



2025年(令和7年)12月19日発行 岐阜県プラスチック工業組合会報



Contents

■ 未来の技能士を目指して

■ 中部業界団体懇談会 開催

■ 初任者研修会 開催

■ 青年部研修会 開催

TRY & CHALLENGE

～未来の技能士を目指して～

プラスチック業界で働く人々の技能を一定の基準によって検定する国家検定制度である、プラスチック成形技能検定実技試験が本年も開催された。

現場では、より高い安全性と生産性が求められ、技能・技術のレベルアップは欠かせない。受検者の皆さんは、働きながら技能士となるため日々努力し、技術を磨いている受検者の皆さんの事前説明会から実技試験に至るまでの頑張る姿をお伝えします。



知識説明会

令和7年6月16日(月) 参加者: 74名 テクノプラザものづくり支援センター第1別館3階11研修室

技能検定 プラスチック成形 実技試験に先立ち、6月16日(月)に知識説明会を実施し、安全な作業について学んだ。知識説明会は、午前、午後の2グループに分けて行った。

■「受検の留意事項」について

近藤善彦さん ムトー精工(株)

技能検定は長時間にわたる様々な作業があり、煩雑である。試験の流れを把握するためにも自分なりの時間割を作成し、実技試験に使用する成形機には特徴的なボタン配置があるため、しっかりと覚えるよう説明した

■「成形材料とクレーンの取り扱い」について

丹羽厚至さん 県産業技術総合センター

実技試験で使用する材料の特徴について、成形条件と関連付けながら説明し、クレーン操作について、自社とは違うボタンや動きがあるため、しっかり把握するよう説明した

■「不良成形品とは」について

大堀泰章さん 岐阜プラスチック工業(株)

フローマーク、ひけ、銀条等成形不良は、製品に対して適切な成形条件ではないため発生する。よって、発生した不良に気づき、それに対応した成形条件を適切に調整することで、成形不良のない成形品を作るよう説明した

成形機操作説明会

令和7年6月17日(火)～6月24日(火)(土日を除く6日間) 参加者:100名 テクノプラザものづくり支援センター第2別館Ⅲ棟

知識説明会の翌日より会場を検定会場に移し、成形機操作の説明を受けた。

午前と午後の部の2回に分け、少人数による実習で、金型の取り付けから成形作業など、一連の基本作業を学んだ。参加者は、普段、会社で使用している成形機と異なっているため、戸惑いながらも、指導員の説明を熱心に聞きながらメモをとるなど、割り当てられた時間内で、成形機を動かし本番の試験に備えた。



機械操作点検会

令和7年6月25日(水)～7月11日(金)(土日を除く13日間) 参加者:48名 テクノプラザものづくり支援センター第2別館Ⅲ棟

事前説明会を受けたが、更に機械操作に慣れたいという受検者を対象に開催。

参加者は、成形機の画面を確認し、手順を確認しながら操作し、本番さながらに成形作業を行った。

実技試験・採点

令和7年7月14日(月)～9月3日(火)(土日祝を除く29日間) 受検者:1級29人/2級75人/計104人
検定委員・補佐員:23名 テクノプラザものづくり支援センター第2別館Ⅲ棟

岐阜県職業能力開発協会から委託を受け、令和7年度前期技能検定プラスチック射出成形作業の実技試験を実施した。受検者は、緊張した面持ちで試験に臨み、技能士を目指した。学科試験は8月24日(日)に実施された。

採点審査会は9月1日(月)～2日(火)の2日間、検定委員・補佐員により製品を審査。会場に田中理事長が訪れ、検定委員補佐員等の関係者に、長期間にわたり技能検定関連事業への協力に対し謝意を述べた。



● 田中理事長

現在各企業では、人手不足が問題となっている。企業にとっても受検者にとっても「技術」を持っていることは重要で、企業にとっては技術の底上げになり、受検者にとっては不確実な社会を乗り切る武器となる。こうしたことから組合としても技術を高めていく事業を最重要課題として位置づけている。今後も引き続き業界のレベルアップにご協力をお願いしたい

技能検定合格者(組合関係者)

30名／1級 10名・2級 20名

一級合格者:10名

氏名	事業所名称	氏名	事業所名称
市川 紘汰	リスパック(株)	早野 哲司	西濃化成(株)
大野 雄大	(株)オンダ製作所	簗島 知樹	ムトー精工(株)
巖 俊治	ムトー精工(株)	伊藤 恭平	明光化成工業(株)
増野 元希	西濃化成(株)	坂 竜汰	アバンステクノ(株)
吉川 亮太	未来工業(株)	柴田 大地	ムトー精工(株)

二級合格者:20名

氏名	事業所名称	氏名	事業所名称
金丸 大喜	岐阜プラスチック工業(株)	定森 強剛	岐阜プラスチック工業(株)
熊田 直樹	岐阜プラスチック工業(株)	山下 秀和	岐阜プラスチック工業(株)
本田 壘	岐阜プラスチック工業(株)	松野 圭吾	岐阜プラスチック工業(株)
小倉 純治	ムトー精工(株)	伊藤 拓馬	岐阜プラスチック工業(株)
YAN XIANG	西濃化成(株)	釜賀 一晃	明和工業(株)
富田 賢	岐阜プラスチック工業(株)	後藤 大輝	(株)水生活製作所
福井 康平	明和工業(株)	飯田 啓斗	(株)オンダ製作所
小木曽 大樹	明光化成工業(株)	山畑 丈児	大朝理化学巧業(株)
山田 元	岐阜プラスチック工業(株)	小山 翼	明和工業(株)
田口 遥周	明和工業(株)	田口 満	明光化成工業(株)

合格体験記 射出成形2級検定を経て

明光化成工業(株) 田口 満

技能検定受験を前に機械操作点検会を受講しましたが、操作画面等が弊社の成形機とは相違があり操作手順を覚えるのに苦労し、試験当日までの期間は頂いたテキストの操作画面と初期設定の操作手順を何度も繰り返し事で習得出来たと思います。

条件調整等は講師の方が丁寧に指導して下さい、不具合現象と対策は通常の仕事と重ね合わせる事で大変良い勉強にもなりました。試験当日は緊張が隠せず焦りがあり、検定員の方に「間違った操作はしていないので焦らずやって下さい」とお声を掛けて頂いたお陰で緊張もやわらぎ、どうにか最後までやり遂げられ合格する事が出来ました。これから挑戦していく後輩にも良いアドバイスが出来ればと思っています。今回合格した事を励みに次は1級取得を目指し、技能士としての技術向上又、今後の仕事へも活かしていきます。

初任者研修会 開催

プラスチック成形加工会社で働く入社間もない人、営業職・事務職など製造現場以外で働く社員を対象に、「プラスチックの基礎を一日で学ぶ」プラスチック成形初任者研修会」を、岐阜県産業技術総合センターさんと共催で開催しました。

この研修会は、新たに入社した社員に対する「プラスチックに関する知識や技術」の研修について、先輩社員が現場で、「on the job」により実施されている場合が多く、加えて「多忙なため十分ではない」という声などの要望に応え実施しています。

この研修会では、プラスチックの基礎知識や実機を使用して射出成形機の基礎技術を習得することを目的とし、講師は、岐阜県産業技術総合センター 各研究員の皆さんが担当しました。



令和7年10月20日(月)

座学：テクノプラザものづくり支援センター 第1別館4階第15研修室

実技：テクノプラザものづくり支援センター 第2別館 III棟

参加者

15名

■ 高分子の基礎について 化学部 今泉 茂巳 研究員

プラスチック種類や特徴、加工にあたっての添加剤、リサイクルの現況などのプラスチックの基礎について詳細な説明を行った

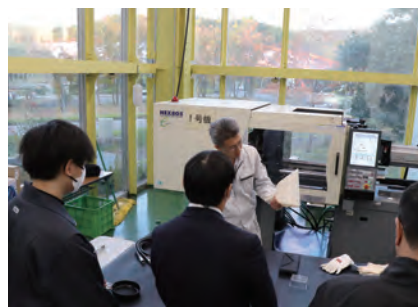
■ プラスチックの特性について 化学部 廣瀬 威仁 研究員

材料の選択時に重要なプラスチックの熱的・機械的・化学的な性質やそれらの測定方法などの説明があった。樹脂には、長所・短所が共存しているため、製品の目的にあった材料を選択するための必要な試験方法を理解し比較検討する必要がある、とのアドバイスがあった

■ プラスチックの加工法について 化学部 丹羽 厚至 研究員

プラスチック成形品がどのように作られているか、また様々な加工方法や金型について、成形機操作で苦勞する成形不良の原因など説明を行った。

また午後からの実技研修では、射出成形機による実技講習が行われ、各グループに別れ、クレーン操作から金型の取り付け、材料を使用した条件設定やパージを行う際のコツ、金型の取り外しなど、一連の成形作業を安全かつ効率的に進めるため基本操作を習った。



中部業界団体懇談会の開催

中部地区業界団体懇談会が、本年度は岐阜県が開催当番県となり、10月22日(水)開催した。

この懇談会は中部4県下の業界団体が持ち回りで開催し、各県の事業の実施状況や課題を共有し、懇談・交流するプラスチック成形加工業界の恒例行事。石川県からは、石川県プラスチック成型加工工業協同組合、富山県からは富山プラスチック工業会、愛知県からは、中部日本プラスチック製品工業協会、愛知県プラスチック成形工業組合から出席。

令和7年10月22日(水)

出席者

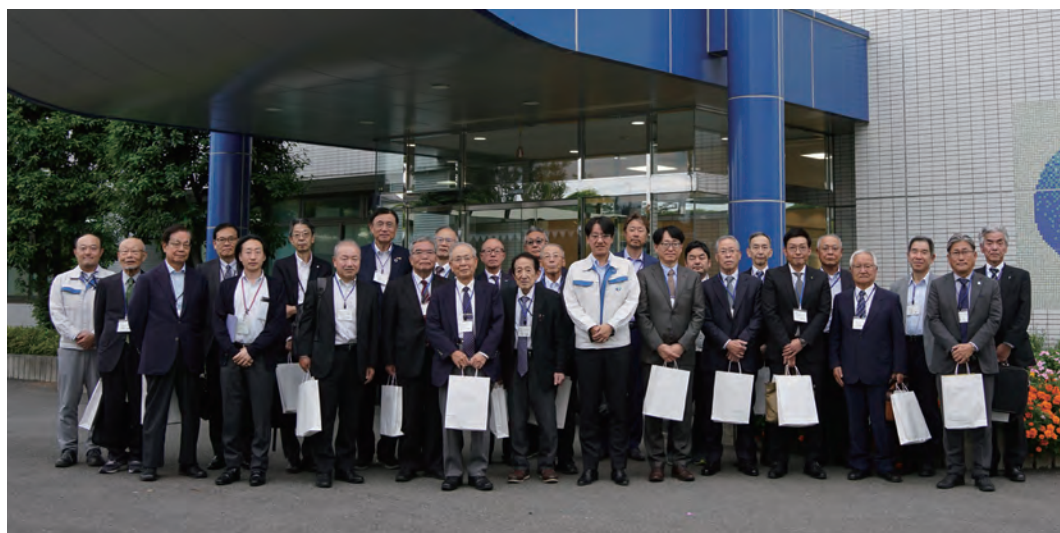
26名

岐阜県プラスチック工業組合
中部日本プラスチック製品工業協会
愛知県プラスチック成形工業組合
石川県プラスチック成型加工工業(協)
富山県プラスチック工業会

工場視察

視察企業: 岐阜車体工業株式会社(岐阜県各務原市鷺沼三ツ池町6丁目455番地)

トヨタハイエース中心とした車種を生産する岐阜車体工業様を視察しました。生産現場の各種工程を見学し、徹底した品質管理や人事労務関係(特に外国人労働者の受入態勢)などについて意見を交わしました。自動車産業が盛んなエリアだからこそ見学できる本視察に、参加者は非常に有意義な時間を過ごされました。



懇談会(岐阜グランドホテル)

岐阜グランドホテルにおいて、懇談会及び懇親会を開催し、各県の課題や現況について以下の通り共有しました。

葛谷専務理事(愛知 中部日本プラスチック製品工業協会)

前年と比べるとメーカーの倒産・廃業が増えており、車両関係では新規案件が全くなく、セキュリティ・プリンター関係では在庫調整が入り景気は減速していると感じる。

来期トヨタの車種のモデルチェンジされるかという情報がきており、どの位仕事が取れるのかということが課題。また人材難も課題である。高卒・大卒の新卒が取れず、人手不足を補うために技能実習生を受け入れるしかない状況が続いている。

渡辺会長(富山県)

技能検定について言えば、受講者はほぼ横ばいから微増しているものの、合格率が全国に比べると低い状況になっており、合格率向上に向けた学科・実技講習会の指導強化を図っています。また富山県ものづくり総合見本市と言うものを隔年で開催しており、富山県の技術発信、デジタル導入、ものづくりマインドの醸成と言うことで、若者、学生向けに授業の開催やプラスチック工業界の職人も参加している。本活動を通じて国内外のお客さま・バイヤーたちを集めて情報発信している。

馬場理事長(石川県)

石川県のプラスチック企業は少なく、最低賃金や製品の価格転嫁に苦戦している。大手に人が流れ、中小企業には人が来ない。大手企業が活発に動けば動くほど中小企業に影響が及んでくる、という実感がある。他県の取り組みを参考にしつつ組合の方でも積極的に働きかけをし、有資格者を増やすことで石川県に仕事を誘致する展開に持っていきたいと考えている。

田中理事長(岐阜県)

岐阜県プラスチック工業組合、組合員数は67社、賛助会員が14社ですがピークの6割程度ぐらまで減ってきている。当組合は人材育成の面では初任者研修などの研修を通じて育成に注力をしている。人材獲得競争においては、なかなか愛知県には勝てないこともあり大企業・中小企業が同じ地区で人材を取り合っている状況が続いている。またどんな事業をすれば、組合が魅力的に感じてもらえるのか、役に立つ組合ということになるのかということで、組合自体が魅力的になるよう新年互礼会を活用しミニミニ展示会という交流の場の創出を企画している。

次回当番県(富山県)渡辺会長 挨拶

富山県には製造業と言っても部品工場が多く、岐阜車体様のような最終の製品ラインを見学してあまりの迫力に圧倒された。懇親会では人材に関する話を他県の方々と共有できて今後の活動に活かしてまいりたいと思う。次回は富山県での開催であり、参加者に有意義に過ごしていただける様、企画してまいりたい。



青年部研修会の開催

令和7年11月17日(月)グランヴェール岐山において、日本テクノ株式会社の栗原様、林様を講師にお招きし、「現状の電力高騰についての解説と新電力について」と題した講演を開催しました。



青年部 川瀬勇氣 部長

昨今のエネルギー価格の高騰を受け、青年部として電力コストの削減を目的としたセミナーを開催した。業界でもトップクラスの実績がある日本テクノ株式会社さまは情報も早く非常に有意義なセミナーであり、今後も情報交換をしながら組合員にとってプラスになる情報を展開していきたい。

岐阜県産業技術総合センター 研究成果発表会・交流会

令和7年8月1日(木)、岐阜県産業技術総合センター 研究成果発表会・交流会が開催されました。岐阜県産業技術総合センターは、ものづくり技術の総合的な研究開発・技術支援拠点として、地域産業の支援に取り組んでいる。その研究成果(化学・複合材料分野)10件が発表された。その後の交流会では、研究者と来場者による活発な意見交換がなされた。



岐阜県発明くふう展 開催

「ぎふ発明くふう展」が、10月17日(金)から4日間岐阜のマーサ21で開催された。一般の部18点、児童・生徒の部311点、商標・社標の部12点の出品があり、組合員企業3社も出品し、工業組合は開催に協賛し理事長賞を贈った。



文部科学大臣賞	(株)オンダ製作所
岐阜県発明協会長賞	カイインダストリーズ(株)
岐阜県プラスチック工業組合理事長賞	石原 増美(個人)

岐阜県中小企業団体中央会創立70周年記念式典の開催

令和7年11月7日(金)、岐阜グランドホテルにおいて岐阜県中小企業団体中央会創立70周年記念式典が開催された。岐阜県中小企業団体中央会は、県下中小企業の振興発展のため組合等の支援に取組み、本年70周年の節目を迎えた。これを記念して中小企業の振興発展に功績のあった組合関係者の表彰式が行われ、組合関係者からは以下の方々が表彰された。



全国中小企業団体中央会長表彰 組合功労者	田中 肇 (ムトー精工(株) 代表取締役)
岐阜県中小企業団体中央会長表彰 組合功労者	福島 康貴 (㈱フクシマ化学 代表取締役)
岐阜県中小企業団体中央会長表彰 組合功労者	武藤 修平 (㈱武藤化成工業所 代表取締役)

岐阜県職業能力開発促進大会の開催

令和7年11月18日(火)、岐阜県と岐阜県職業能力開発協会は、「第46回岐阜県職業能力開発促進大会」を開催した。本大会は、職業能力の一層の向上と技能尊重の社会的機運を醸成するもので、卓越技能者、技能検定功労者・技能検定優秀者の表彰が行われ、組合関係者からは、次の方が表彰された。(敬称略)



● 岐阜県職業能力開発協会会長表彰

技能検定功労者		岩田 裕幸（コダマ樹脂工業㈱）
技能検定成績優秀者	特級 金型製作	松村 保（ムトー精工㈱）
	特級 プラスチック成形	深尾 広徳（ムトー精工㈱）
	1級 ブロー成形	中嶋 香介（コダマ樹脂工業㈱）
		五十川 裕司（コダマ樹脂工業㈱）
	2級 プラスチック成形	金丸 大喜（岐阜プラスチック工業㈱）
		定森 強剛（岐阜プラスチック工業㈱）

｜ お知らせ ｜ 新年互礼会 ミニミニ展示会 開催

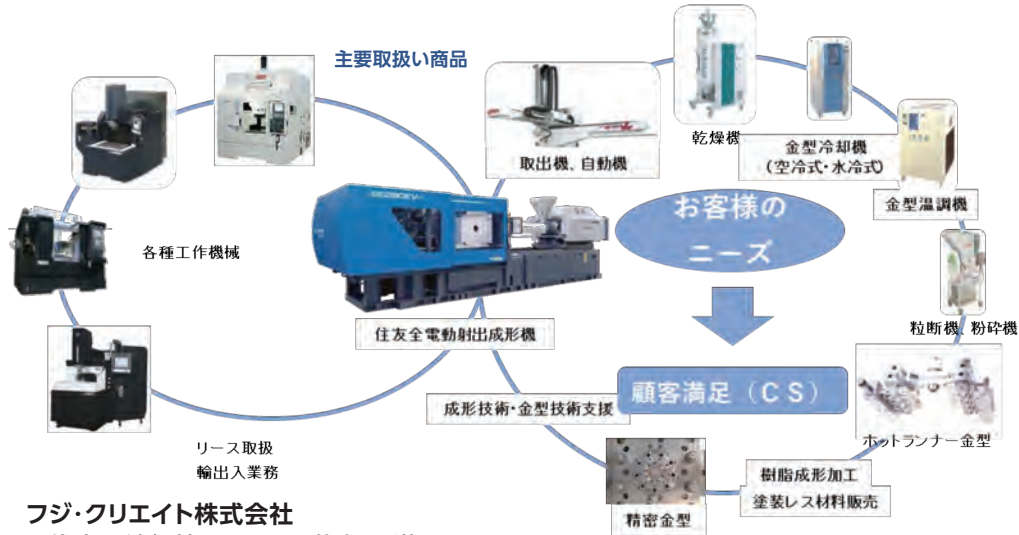
日時：令和8年1月20日(火) 受付16:00～ ミニミニ展示会 16:00～/新年互礼会 18:30～
場所：グランヴェール岐山(岐阜市柳ヶ瀬通6-14 TEL:058-263-7111)

岐阜県金型工業組合と共催で開催する「新春講演会・新年互礼会」は、組合員・賛助会員皆様のご協力によりお蔭をもちまして共に祝う恒例行事として15年となりました。そこで両組合のさらなる活性化、交流促進等を生み出すために、講演会に代わり新たな企画として、本年度は、「我社(うちの)じまん大会～ミニミニ展示会」実施します。

この展示会は、両組合の皆様の自慢の技術・製品・実践成果等を直接紹介します。
是非ご出席下さい。

フジ・クリエイト株式会社

““ものづくりのニーズに対応し、知恵を出す会社です。””



フジ・クリエイト株式会社

代表取締役社長
中日本営業部 所長

佐久間 満
岸淵 充

中日本営業所
〒465-0025
愛知県名古屋市中東区上社1-1304 北村第三ビルディング2F2A号室
TEL:052-799-8860 / FAX:052-799-5012

本社
〒104-0032
東京都中央区八丁堀2-16-3 ICM中央ビル5F
TEL:03-3523-0560 / FAX:03-3523-0561

先進性
成形に次のアドバンスを。**A**の時代が始まる。

Sumitomo
SHI DEMAG



変革の時代の先導者として誕生したSE-EVシリーズは、精密成形に圧倒的な先進性をもたらすSE-EV-Aシリーズへと、次のステージへの進化を遂げました。

SE-EV-A
専用機の展開

大型薄肉成形
SE-EV-A-SHR



薄肉ハイスサイクル成形
SE-EV-A-SHD CT-6 spec.



ハイスサイクルコネクタ成形
Connector



光学レンズ成形
Lens



住友重機械工業株式会社
プラスチック機械事業部

www.shi.co.jp/plastics/



● 国内営業部 〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1
● グローバル営業部 〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1
● 千葉製造所・テクノロジーセンター 〒263-0001 千葉県千葉市稲毛区長沼原町731-1
● 中部営業所・サービスフロント 〒465-0045 愛知県名古屋市中東区姫若町14-1

営業
サービス
Tel: 03-6737-2588 Fax: 03-6866-5184
Tel: 03-6737-2576 Fax: 03-6866-5176
Tel: 043-420-1471 Fax: 043-420-1591
Tel: 052-702-3801 Fax: 052-702-3806
Tel: 052-702-3803 Fax: 052-702-3806

全てのニーズにお応えするJPP
技術力で信頼にお応えするJPP

Excellent Polypropylene

日本ポリプロ株式会社は、全てのお客様の信頼に広範かつ高度な技術力で適確にお応えしてまいります。

ノバテック®PP

卓越した材料設計技術で広範な応用分野のニーズにお応えするポリプロピレン

ウィンテック®

独自のメタロセン触媒技術によって開発された新世代ポリプロピレン

ニューコン®

当社独自の気相重合法によって制御された特異的な固体構造を有する新規ポリオレフィン系リアクターTPO

ニューストレン®

高い溶融強度を有し、大型ブロー、肉厚シート成形、異形押出成形が可能な高機能ポリプロピレン

ニューフォーマー®

高い溶融強度と歪み硬化性を有する発泡成形用ポリプロピレン

ファンクスター®

射出及び溶融圧縮成形向け高性能ガラス繊維強化ポリプロピレン

日本ポリプロ株式会社

〒108-0014 東京都港区芝 4 丁目14番 1 号 TEL03-6414-4500

NISSEI

Injection for Innovation

継承から革新へ



日精樹脂工業は、創業より積み重ねてきたモノづくりへの想いを継承し、更なる革新に繋がる高い技術力と成形現場から生まれる発想を軸とした多様な技術提案をお届けします。



油圧機の固定概念を一新する。

ハイブリッド式両性射出成形機
FNX360B-100L

FNX-3series (全2機種)
FNX-3series (全2機種)

50 60 80 100 120 140 160 180 200 220 240 260 280 300



成形現場の未来をつなぐ成形機。

新型電気式両性射出成形機
NEX260V-36E

近藤 俊雄のNEXシリーズは

NEX-3series (全2機種)

50 60 80 100 120 140 160 180 200 220 240 260 280 300

射出成形をトータルサポート

幅広い成形機ラインアップに加え、システム化・自動化から新材料・各種成形工法、周辺・金型・工場レイアウトまで射出成形をトータルサポートいたします。

射出成形機	成形支援システム	材 料	金 型
サポート	市場ニーズ	成形工法	

NISSEI 射出成形機・金型・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社

本社：工場／〒389-0693 長野県埴科郡埴科町南東2110
〔営業部〕TEL:0268-81-1050 FAX:0268-81-1551

岐阜県のプラスチック 2025年 第255号

2025年12月19日発行

発行

各務原市テクノプラザ1-1

(テクノプラザものづくり支援センター 本館5階)

TEL (058)216-6510

FAX (058)216-6515

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 岩津 文子

ホームページアドレス
<https://kenpla-gifu.jp>





本社



岐阜第5工場



岐阜工場

プラスチックの無限の可能性を世界にお届けします

ムトー精工グループ

■ ムトー精工株式会社

- ・大英エレクトロニクス株式会社
- ・タチバナ精機株式会社
- ・ムトーベトナムCO.,LTD.

- ・ムトーテクノロジーハノイCO.,LTD.
- ・豊武光電(蘇州)有限公司
- ・ムトー(タイランド)CO.,LTD.

- ・ムトーシンガポールPTE LTD
- ・武藤香港有限公司



ムトー精工株式会社

〒509-0147 岐阜県各務原市鵜沼川崎町1-60-1
TEL (058)-371-1100 <https://www.muto.co.jp>

